

マイクロセルポリマーシート ポロン

PORON

株式会社イノアックコーポレーション

TEL: <052>682-5851 FAX: <052>682-1720

R I C ロジャースイノアック

PORON技術資料

作成日: 2011/11/29

改訂日: 2014/1/6

PORON WA-20 一般物性

項目	単位	物性値	試験方法
厚み	mm	10, 15, 20	厚み計
密度	kg/m ³ (g/cm ³)	200 (0.20)	JIS K 6401
引張強度	MPa (kg/cm ²)	0.26 (2.65)	JIS K 6251
伸び	%	200	JIS K 6251
引裂強度	N/mm (kg/cm)	1.01 (1.01)	JIS K 6252
25%圧縮荷重	MPa (kg/cm ²)	0.013 (0.14)	JIS K 6254
圧縮残留歪み	%	1.0	JIS K 6401

(数値は、全て代表値を表します。)

マイクロセルポリマーシート ポロン

PORON

株式会社イノアックコーポレーション

TEL: <0569>74-1811 FAX: <0569>74-1812

R I C (株)ロジャースイノアック

荷重-たわみ曲線

PORON 技術資料

試験条件

JIS K 6254 に準拠。

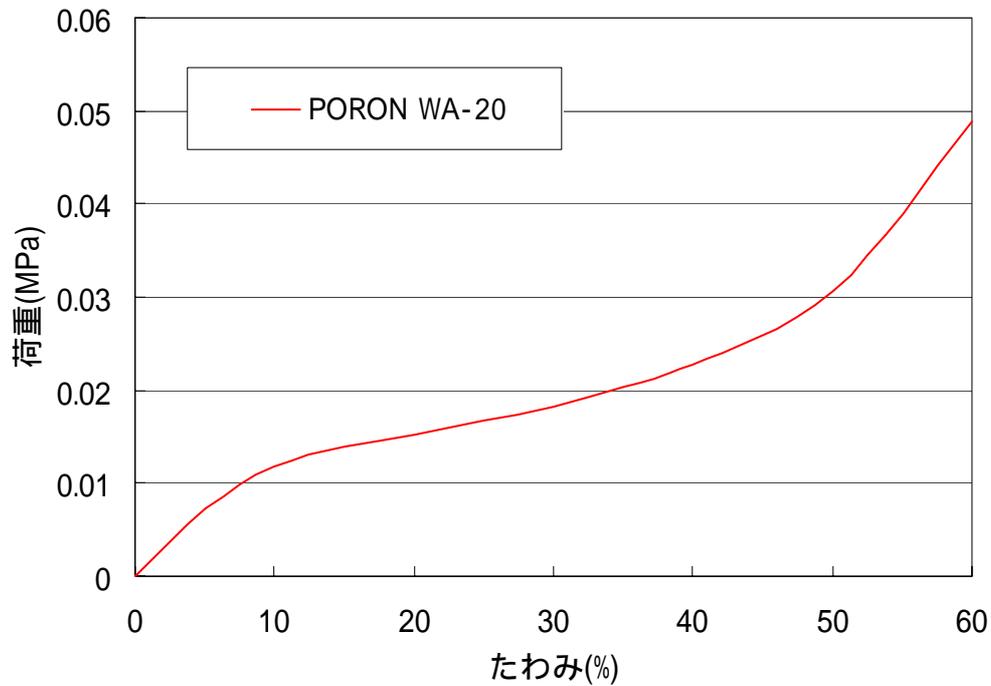
サンプル形状 50 mm

圧縮速度 1mm/min

試験サンプル

・ PORON WA-20

試験結果



マイクロセルポリマーシート ポロン

PORON

株式会社イノアックコーポレーション

TEL: <0569>74-1811 FAX: <0569>74-1812

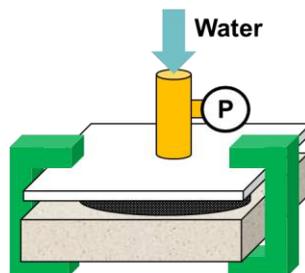
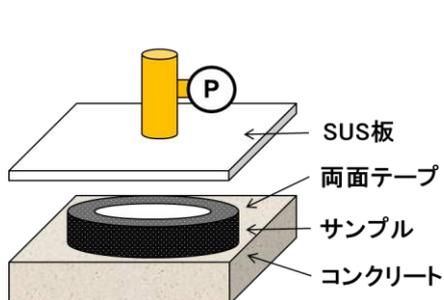
R I C (株)ロジャースイノアック

止水性

PORON 技術資料

■ 試験条件

10t × 20mm × 500mm(片面テープ付)紐状サンプルをリング状にし、接合部をブチルテープで留める。SUS板側にリング状サンプルを貼付け、コンクリートと所定の圧縮率で圧縮し、0.01MPa(10kPa)ごと水圧を上げ 3分保持。目視にて漏水が認められるまで水圧を上げていき、止水性能を確認。(全国ボックスカルバート協会試験条件に準じて試験)



■ 試験サンプル

- ・ PORON WA-20

■ 試験結果

	圧縮率(%)			
	40	50	60	70
止水圧(MPa)	0.01	0.07	0.13	0.18

※上記数値は代表値であり、保証値ではありません。

マイクロセルポリマーシート ポロン

PORON

株式会社イノアックコーポレーション

TEL: <0569>74-1811 FAX: <0569>74-1812

R I C (株)ロジャースイノアック

湿熱老化性(圧縮残留歪)

PORON 技術資料

■ 試験条件

- ・ JIS K 6401 に準拠。
- ・ 加熱温度 70 × 95%RH
- ・ 加熱時間 0, 336, 672, 1008, 1344, 3360 (hr)
- ・ 試験項目 圧縮残留歪
- ・ 上記条件下にて加熱した試験サンプルを、50%圧縮し、70、22 時間放置した後開放し、開放後 30 分後の残留歪を測定する。

$$\text{圧縮残留歪 (\%)} = (T_0 - T_1) / T_0 \times 100$$

T₀ : 試験前のサンプル厚み

T₁ : 試験後のサンプル厚み

■ 試験サンプル

- ・ PORON WA-20

■ 試験結果

加熱時間 (hr)	0	336	672	1008	1344	3360
圧縮残留歪 (%)	2.6	1.0	1.9	0.8	1.5	0.7

一般物性
 Physical properties

項目 Item	単位 Unit	PORON WA-20	測定方法 Test Method
厚み Thickness	mm	5.0~20.0	Thickness gauge
密度 Density	kg/m ³	200	JIS K 6401
	g/cm ³	0.20	
引張強度 Tensile strength	MPa	0.26	JIS K 6251
	kg/cm ²	2.65	
伸び Tensile elongation	%	200	JIS K 6251
引裂強度 Tear strength	N/mm	1.01	JIS K 6252
	kg/cm	1.01	
25%圧縮荷重 25% Compression Load Deflection	MPa	0.013	JIS K 6254
	kg/cm ²	0.14	
圧縮残留歪 Compression Set	%	1.0	JIS K 6401

上記は全て代表値であり、保証値ではありません。

The figures all indicate representative values.

止水性
 Water sealing

■ 試験サンプル Test Sample

PORON WA-20
 PORON WA-H-20

■ 試験結果 Test result

サンプル名	サイズ	隙間 [mm]												
		15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
WA-20	10×10	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	○	○	○
	15×15	/	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	20×20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
WA-H-20	10×10	/	/	/	/	/	/	×	×	×	×	○	○	○
	15×15	/	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	20×20	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

0.06MPaを3分間保持：○、0.06MPaを3分未満で漏水：×

■ 試験方法 Test Method

全国ボックスカルバート協会試験条件に準拠

下記サイズの紐状サンプルをリング状にし、接合部をブチルテープで留める。

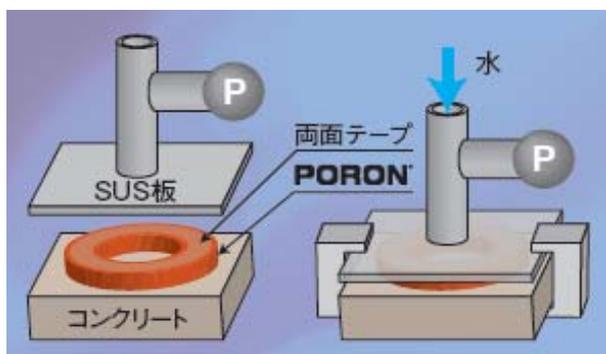
SUS板側にリング状サンプルを両面テープで貼りつける。

SUS板とコンクリートで所定の隙間に圧縮する。

水圧を0.01MPaで3分間保持し、その後0.01MPa上げること3分間保持する。

0.06MPaまで上げて3分経過後、水漏れ有無を目視で確認する。

漏れ無しは○、漏れ有りは×と記録する。



上記は全て代表値であり、保証値ではありません。

The figures all indicate representative values.

安全データシート

作成日：2011年12月14日

改訂日：2015年3月26日

1. 製品および会社情報

製品名：PORON WA-20（色：黒）

会社名：株式会社ロジヤースイノアック
所在地：愛知県知多郡武豊町字梨子ノ木 9-117 番地
担当部門：技術課
電話番号：0569-74-1811
FAX 番号：0569-74-1812

緊急時の電話番号：0569-74-1811

2. 危険有害性の要約

GHS 分類の名称：分類基準に該当しない
絵表示またはシンボル：表示なし
他の危険有害性：認められない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物（成型品）

化学名または一般名	含有率 (wt%)	CAS No.	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
ポリウレタン	87	9009-54-5	7-867	-
カーボンブラック	0.58	1333-86-4	5-3328	-

4. 応急措置

吸入した場合：吸入の可能性なし
皮膚に付着した場合：石鹼水を使ってきれいに洗い落とす。
目に入った場合：流水で洗眼した後、医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合：無理に嘔吐させず、すみやかに医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 一般的な消火剤にて風上から消火するのが望ましく、有毒ガス発生も考えられるので、消火時は呼吸用保護具を着用する。

消火剤 : 噴霧水、泡消火剤、炭酸ガス消火剤、粉末消火器

6. 漏出時の措置

すくい取り、または掃き集めて適切な容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 可燃材であるので、取扱い時には火気の接近を避けるとともに、過度の衝撃、積み重ねは避けること。強酸化剤との接触を避ける。

保管 : 冷暗所等に保管し、直射日光、高温高湿、雨水を避けて保管すること。

8. 暴露防止措置及び保護措置

許容濃度 : 日本産業衛生学会 : データなし

ACGIH : データなし

設備対策 : カット仕上げ又は熱線カット作業を行う場合は局所排気を設けることが望ましい。全ての作業において、換気を行うことが望ましい。

保護具 : 保護眼鏡を着用する。

皮膚接触を避けるために保護手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 発泡体

臭い : 微臭

pH : -

引火点 : データなし

燃焼または爆発範囲の上限・下限 : データなし

比重 : 0.20

溶解度 : -

自然発火温度 : データなし

分解温度 : データなし

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件 : 特になし

混触危険物質 : 強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 特になし

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし

皮膚腐食性・刺激性 : データなし

眼に対する重篤な損傷・刺激性 : データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発がん性 : データなし
生殖毒性 : データなし
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 : データなし
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 : データなし
吸引性呼吸器有害性 : データなし

12. 環境影響情報

残留性・分解性 : データなし
生体蓄積性 : データなし
土壤中の移動性 : なし

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物処理業者に委託し、国、県、地方自治体の関係法令を遵守して適正に処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号 : 規定されていない
国連品名 : 規定されていない
輸送における危険有害性クラス : 非該当
容器等級 : 規定されていない
海洋汚染物質 : 非該当

その他、7. 取扱い及び保管上の注意 の記載内容に準じて行う。

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 施行令第 18 条の 2(名称等を通知すべき危険物及び有害物)
57 条の 2 第 1 項(通知対象物)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法) : 該当せず
毒物及び劇物取締法 : 該当せず
外国為替及び外国貿易管理法 : 輸出貿易管理令 別表第 1 第 16 項
消防法 : 指定可燃物(合成樹脂類)

16. その他の情報

本文中の記載内容は、現時点の知見に基づいて作成されていますが、その内容について、全てを保証するものではなく、未知の危険有害性も予想されますので、取り扱いには充分注意して下さい。